

令和4年第1回定例会 一般質問通告一覧表

氏名 (受付日時)	番号	質問事項	質問の具体的な内容
1. 中村庄一郎 2月3日 9:00	1	令和4年度の組織改正について	<ul style="list-style-type: none"> ① 現行の組織運営上の課題について ② 組織改正の目的について ③ 組織改正の具体的な内容について ④ 組織改正により期待される効果について
2. 中間 建二 2月3日 9:42	1	新型コロナウイルス感染症対策における重要課題について	<ul style="list-style-type: none"> ① 全ての市民を対象としたワクチン接種の推進について ② 自宅療養者・濃厚接触者等への支援策について ③ 市内事業者等への経済支援策について ④ 独居高齢者等の健康管理、生活支援について ⑤ 市役所窓口におけるキャッシュレス決済、各種相談申請におけるオンライン化等の推進について
	2	高校生までの子供の医療費無償化の対象拡大について	<ul style="list-style-type: none"> ① 東京都において、令和5年度から高校生まで対象を拡大する方針が示されているが、本市における実現の見通しについて
	3	行政運営に対して市民の理解と協力を得るための方策について	<ul style="list-style-type: none"> ① 情報公開、市民協働、パブリックコメント制度等の在り方と改善の方向性について
3. 実川 圭子 2月4日 15:33	1	食の安全について	<ul style="list-style-type: none"> ① ゲノム編集食品は解明されていない点も多く、安全性には疑問が残るが、表示義務がないため、選んだり避けたりするための判断ができない。開発会社からはゲノム編集トマト苗を小学校へ配布することが計画されているが、提供を受けるべきではないと考える。市の見解を伺う。 ② 東大和市学校給食用物資規格基準には「遺伝子組み換え食品は、使用しない」と明記しているが、ゲノム編集食品についても使用しないように記載を求め、情報収集をし、積極的に使用しない事を求めるが、市の見解を伺う。 ③ 学校給食では地場野菜を使っているが、市内のエコ農産物認証取得農業者から優先的に納入しているのか。また、安心な地場野菜を地域で食べられるよう、市として、遺伝子組み換え作物が栽培されていない地域を増やす取り組みのGMOフリーゾーン宣言を広められないか。
	2	学校施設と他の公共施設との複合化について	<ul style="list-style-type: none"> ① 東大和市学校施設長寿命化計画では、学校施設を大規模な建築系の公共施設として中核となる施設に位置づけ、周辺の施設との統合を学校の建替え、長寿命化に合わせて検討することを目指すとして記載されている。どこまで複合化することを検討しているのか。 ア 第1期新・放課後子ども総合プランに基づく東大和市行動計画では、学童保育の学校内設置が示され、3小、4小で進められている。学校の建替え、長寿命化にあたっては、学童保育の専用スペースを確保し、現在では設置できていない休息スペースやキッチン、トイレなどの設備まで考慮しての計画としていただきたいが、市の認識を伺う。

(実川 圭子)			イ 学校施設を中心としたコミュニティづくりは、まちの形をつくることにつながる。現在の公民館や市民センターの学習室・集会室などを学校に併設し、社会教育の場として、使用料は取らずに広く市民が使える地域の拠点とすることや、中央公民館については市内全域から市民が集まれるよう、充実させて維持していくこと、などのような集約ができるのではないかと考えるが、市の見解を伺う。また、現在、学校施設長寿命化計画の方向性はどこまで具体的に検討されているのか、学校内に公民館機能を設置する場合、法的な制約はどのようなものがあるのか、あわせて伺う。
4. 大川 元 2月7日 13:53	1	新型コロナウイルス感染症の対策について	① 市内の感染者の状況について ② 市の対処方針について ③ これまでのワクチンの接種状況について ④ 3回目のワクチン接種や子ども達への接種について ⑤ 今後の市の対応について
5. 上林真佐恵 2月8日 11:13	1	子どもの医療費助成について	① 現状について ② 対象者を18歳までに引き上げることや自己負担及び所得制限の撤廃などの拡充について ア 必要性の認識は イ 拡充への課題は ③ 東京都や国の動きについて ④ 今後の課題について
	2	保育施策について	① 待機児童対策の現状と課題について ② 公立保育園の果たすべき責任及び保育施設の適正配置と基準について ③ 市立狭山保育園の段階的廃園について ④ 保育士、学童保育所指導員の処遇改善について ⑤ 今後の課題について
	3	市の目指す教育の在り方と教育環境について	① 学力向上について ② 学校のスタッフの配置について ③ GIGAスクールについて ④ 不登校について ⑤ 学校の適正配置と統廃合の計画について
6. 中野志乃夫 2月8日 14:59	1	東大和市の魅力と個性の内外への発信について	① 東大和市に住んでみたい、訪ねてみたいと思わせる東大和市の魅力と個性をどのように捉えているのか。 ② 地形的に特徴のある狭山丘陵の存在価値を更に調査・研究して、まちづくりに生かすべきではないか。 ③ 歴史的な存在価値と平和のシンボルとしての価値を持つ旧日立航空機株式会社変電所の調査・研究は十分であるのか。 また、東大和市をPRできる存在となっていることに対して、今後どのような形で活用していくのかの具体的な構想を伺う。
7. 尾崎 利一 2月9日 14:34	1	気候危機打開のための取り組みについて	国連IPCC「1.5度特別報告書」は、2030年までに大気中への温室効果ガス排出を2010年比で45%削減し、2050年までに実質ゼロを達成できないと、世界の平均気温の上昇を産業革命前に比して1.5度までに抑え込むことができないことを明らかにしました。 ① 気候危機について、市長の認識を伺います。

<p>(尾崎 利一)</p>	<p>2</p>	<p>市民サービスの廃止・縮小等事務事業の見直しと公民館等の有料化について</p>	<p>② 2030年までに大気中への温室効果ガス排出を2010年比で45%削減し、2050年までに実質ゼロを達成するための市の取り組みについて伺います。</p> <p>市は、令和2年度、(株)富士通総研に約1,600万円をかけて「東大和市業務分析等支援業務 業務報告書」を作成させました。コロナ危機下にもかかわらず精力的に検討を進め、半年足らずで99項目の市民サービスなどの廃止・縮小案を作成し、市民にまともに説明することなく決めてしまいました。</p> <p>こうした検討に先んじて、令和3年度に22もの事業を休・廃止しました。生活困窮世帯の介護サービス利用料7割減額制度の廃止など命と暮らしを守る上で不可欠な事業も含まれており、重大です。</p> <p>令和2年9月25日に決定された公民館等有料化については「公民館無料の原則」を踏みにじるものなどとして依然として大きな批判があります。</p> <p>① 令和3年度の22事業の休・廃止、令和4年度以降の99項目の市民サービス等の廃止・縮小について、また、今後の見直しについて伺います。</p> <p>② 公民館等有料化について伺います。</p>
<p>3</p>	<p>3</p>	<p>国民健康保険税の6年連続値上げ中止・引き下げと減免制度の拡充について</p>	<p>日本共産党市議団は、現状でも高すぎる国民健康保険税の6年連続値上げに反対し、保険税引き下げ条例や保険税引き下げのための予算組替え動議、国保減免制度の拡充条例などを繰り返し提出してきました。市は、令和4年度も連続5回目となる値上げを強行しようとしています。以下、伺います。</p> <p>① 国民健康保険税の6年連続値上げは中止し、引き下げに転じるよう求めますが、いかがですか。</p> <p>② コロナ危機下、とりわけ低所得者の多い国民健康保険加入者の暮らしは追い込まれています。負担軽減策について伺います。</p>
<p>4</p>	<p>4</p>	<p>国・都・市有地の活用、特に特別支援学校、特養ホーム、保育園など福祉施設、スポーツ施設の整備・拡充について</p>	<p>① 日本共産党市議団が一貫して要求してきた国・都・市有地を活用した福祉・スポーツ施設の整備・拡充の課題は大きく動き始めています。現在の到達点とこの間の推移、市の取り組みや検討状況について伺います。</p> <p>② 第8期介護保険事業計画では、特養ホームの整備について「公有地の活用を基本に、整備時期及び整備地域を含め具体的に検討」するとしています。検討状況を伺います。</p>
<p>8. 森田 真一 2月9日 16:22</p>	<p>1</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策について</p>	<p>① 新型コロナウイルス感染症における命と健康を守る施策について、現状と課題を伺います。</p> <p>② 燃料費など諸物価の高騰も相まって、家計や営業にも大変大きな影響が現れています。暮らしと営業を支える支援策の充実とともに、困窮する市民に対する市の専門的な相談・支援の体制の充実が必要となっていると考えますが、現状と市の認識を伺います。</p>
	<p>2</p>	<p>ジェンダー平等について</p>	<p>① ジェンダー平等の推進の重要性は、コロナ禍においていっそう切実な課題となって現れています。「第三次東大和市男女共同参画推進計画」(令和3</p>

(森田 真一)	3	市財政について	<p>年度～令和12年度)の推進にあたり、市の認識と今後の見通しを伺います。</p> <p>① 市の財政状況と今後の見通しについて、以下伺います。</p> <p>ア 市財政の現状の評価について</p> <p>イ 公共施設整備にあたっての市財政の見通しについて</p> <p>ウ 基金のあり方について</p>
---------	---	---------	---